令和５年度第３回函館方面木古内警察署協議会議事概要

函館方面木古内警察署

１　開催日時

令和６年２月22日(木)
　午前10時30分から午前11時40分までの間

２　開催場所

函館方面木古内警察署　会議室

３　出席者

⑴　協議会委員　　４人（定員４人）
　会　　長　　工　藤　　寛　文
　副　会　長　　村　上　　義　久
　委　　員　　工　藤　　美知子
　委　　員　　上　野　　夕　子

⑵　警察署員　　８人
　署　　長　　林　　大　　輔
　副　署　長　　安　藤　　功（庶務担当）
　刑生課長
　警務係長
　会計係長
　地域係長
　交通係長
　警備係長

４　会長挨拶

木古内警察署協議会会長の工藤です。

本協議会の開催にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

お集まりの委員の皆様、そして林署長以下警察署の皆様におかれましては、木古内・知内両町の安全・安心のために日夜奮闘されておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、早いもので警察署協議会も３回目となり、本年度は最後の開催となります。

２月の本来であれば一番寒い時期ではありますが、このところ気温が高くなったり、寒の戻りがあったりと、急な天候の変化が続いており、体調の管理に苦労されておられると思います。

また、急な天候悪化による吹雪や、路面凍結など、交通事故の発生リスクも当面続くものと思われます。

更に、新型コロナウイルスや、インフルエンザなどの感染症も危機が過ぎ去ったとは言えず、今しばらく油断できない日々が続くのかなと思っております。

厳しい状況の中ではありますが、木古内警察署の皆様におかれましては、様々な対策を行いながら、日夜業務を進めておられると思います。

改めて感謝を申し上げますとともに、本日の警察署協議会が、私たちの住む町が、より安全で安心に暮らせる町になりますよう、委員の皆様方には、警察署の運営に関するご意見やご要望を積極的にお話いただきたいと思います。

なお、今年の９月にアイアンマントライアスロン大会が行われ、1500人が参加すると聞いており、それに伴った交通事故や窃盗などの事件の発生も予想されます。

署の皆様には、適切な対応をされますよう希望致します。

結びに、本日の協議会が有意義なものになりますよう、皆様にお願い致しまして、簡単ではございますが、私のあいさつとさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

5　署長挨拶

署長が、会長をはじめ４人の協議会委員に対し、警察行政に対する日頃からの協力への感謝などについて挨拶を行いました。

6　署員による業務概況等の説明

警察署から、管内の治安情勢と担当部門の業務概況についてグラフや写真データを用いて説明を行いました。

その際、刑事・生安課長は実際の特殊詐欺の予兆電話の音声データを再生して注意喚起を促し、委員は関心を持って聞いておられました。

更に警備係長が「北海道警察の災害対応部隊」と題してスライドを用いて広域緊急援助隊を始めとした、能登半島地震などの災害発生時の派遣隊の説明等を行いました。

また、災害発生時の携帯品等をまとめたリストについて説明し、日頃からの抜かりの無い準備をすることについても注意を呼び掛けました。

7　委員からの質問・意見・要望等の聴取

⑴　特殊詐欺の予兆電話への対応について

委　員　　不審な電話への対応についてお尋ねします。

先ほど、刑事生安課長さんから音声データを聞かせて頂きましたが、実は先週、私の携帯にも全く同じ電話がかかってきました。たまたまその時は出ることができなかったのですが、後で留守電を聞いてそのような電話が掛かってきたことに気がつきました。

相手は携帯電話の番号をどのようにして手に入れて、電話を掛けてきているのでしょうか。

警察署　　ケースバイケースですが、過去に答えたアンケート結果であったり、なんらかの情報が抜けていることが考えられます。

また、無作為でコンピュータが掛けているかもしれません。

特定はできないので、できるだけ、アンケートや登録関係はしないようにするのがベストなのかなと思います。

警察も、東京の警察庁の方でこのような不審な電話番号は集約して利用できないようにしているのですが、「いたちごっこ」になっているのが現状です。怪しい電話には出ない、非通知には応じない設定にする、パソコンのウイルスソフトは最新版に更新する等の予防措置が必要かと思います。

委　員　　わかりました。ありがとうございます。管内に住んでいる皆さんに気をつけるよう、呼び掛けていきたいと思います。

⑵　いたずら電話と思われる不審電話への対応

委　員　　いたずら電話への対応について伺います。先日私の職場に「渡島振興局の環境生活課員」を名乗る人から電話が掛かってきました。

職員健康診断に関する調査との内容で、相手が最初に言ってきた名字と偶然同じ名字の職員がおり、いたずら電話と見抜けず対応しました。

そのうち相手がこちらには存在しない人の名字を出してきたため要領を得ず、再度「どのような用件ですか」と相手に尋ねたところ、電話を切られてしまいました。

不審に感じ、振興局に電話したら、該当する者はいないとのことでしたので、職場の者には注意を呼び掛けたということがあったので、このような時の対応策を教えていただきたいのですが

警　察　　相手が何を目的としているか分からない電話がかかってきた場合、こちらが警戒して個人情報は出さない、怪しい電話はすぐに切るということを徹底すべきかと思います。十分気を付けるとともに、警察にもご相談ください。

委　員　　わかりました。そのときになって慌てないよう、職場だけで無く周囲のみなさんに注意を呼び掛けていきたいと思います。

⑶　シニア世代の運転に関する講習等について

委　員　　いわゆるシニア世代の交通事情についてお尋ねします。

最近、連日のようにシニア世代が自動車を運転する時にアクセルとブレーキを間違えて起こす事故のニュースを見ています。

そのような世代に対する警察での指導や講習等は無いでしょうか。

警　察　　はい、このようなケースに特化した講習等は無いのですが、３年に一度の高齢者講習の中で注意を呼び掛けるなどの対応をしています。

その他、警察署で独自に関係団体と連携してアクセル踏み間違いやブレーキに関するサポート機能の付いている車を紹介するなどの活動もしています。

委　員　　わかりました。例えば免許証の返納も運転者の自主的な判断によるものになるのですね。

警　察　　はい。免許証の自主返納や、先ほどお話ししたブレーキアシスト等の運転サポート機能の付いた車を利用するなど、シニア世代のみなさんお一人ずつの対策が必要になってくると思います。

委　員　　そうですね。私も含め、友人や近所の人にもお話して、お互い気をつけて行きたいと思います。

⑷　民間被害者支援団体の活動について

委　員　　犯罪被害者支援の関係でお尋ねします。

民間被害者支援団体に寄附物品をお渡ししているとのことですが、この活動について詳しく教えて下さい。

警　察　　財政的な支援を必要とする事件や事故の被害者の方々に、支援の一助として、毎年期間を定めて未使用の切手やはがき、プリペイドカードの寄付を募り、換金して民間の被害者支援団体に寄附するといった活動になります。

先ほど期間を定めてと言いましたが、警察では年間を通じて寄附を募っておりますので、ご協力をよろしくお願いします。

委　員　　よくわかりました。私も機会があれば協力したいと思います。

⑸　災害地における治安維持に関して

委　員　　先ほど見せていただいた、能登半島地震や東日本大震災の現場でよく火事場泥棒というのがニュースで流れていました。このような場合でも犯人は捕まるのでしょうか。他県の警察のみなさんが応援に入ってパトロールをするとかは聞きますが、現実問題はどうなんでしょうか。

警　察　　災害の現場という特殊な状況で、何が盗まれたのかという被害の特定自体が難しい場合もありますので、まずは発生させないように他県警の応援などをいただきながら、パトロールを手厚く行っています。

また、警察は認知した被害には継続して捜査を行っており、これまで災害現場で発生した事件の被疑者を検挙した実例もあります。

難しい環境ではあると思いますが、被害があれば警察に通報していただきたいと思います。

委　員　　わかりました。普段とは違った環境になるのでしょうが、よろしくお願いします。

以　上